

令和7年度
青森県移住者交流会

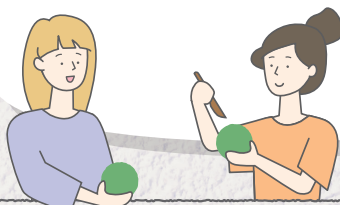
こけ玉ワークショップで 自分だけの小さな 奥入瀬溪流づくり

モスボールで作る小さな奥入瀬溪流が移住者の縁をつなげます。
モスボールとは英語でmoss(こけ)、ball(玉)「こけ玉」を意味します。
こけ玉で表現した「小さな奥入瀬溪流」を作りながら
移住者同士で楽しく交流を深めましょう



9月23日(火)祝
13:00~15:00
(受付12:30~)

会場



参加料
¥700/人

奥入瀬モスボール工房

(十和田市大字法量焼山64-195 奥入瀬モスボールパーク内)

定員
20名

対象

青森県に移住して概ね5年以内の方、
青森県への移住を検討している方
※家族や親子での参加も可(対象年齢:5歳以上)

送迎バス

当日は八戸駅から会場まで送迎バスをご利用いただけます。
八戸駅⇄奥入瀬モスボール工房
※参加者には、後日、集合・解散場所等の詳細をお知らせいたします。

プログラム

13:00~ 工房見学・こけ玉作り体験
14:00~ 交流会 先輩移住者の体験談・グループトーク
15:00~ 閉会

移住者同士だから
話しやすい!



申込締切

令和7年9月8日(月)
17時まで

作ったこけ玉は、
お持ち帰り
いただけます。

地域の情報交換
できる人がほしい



悩みごとを
シェアしたい

講師
ゲスト

奥入瀬モスボール工房 代表
起田高志氏

- ・十和田市出身でアメフト日本一の選手からプロレスラーに転身し、引退後、十和田市にUターン。
- ・こけの模様をひょうたんランプで表現した「oirase lamp」など日本のみならず、世界で奥入瀬の魅力を発信し、活躍中。

申込方法

参加申込フォームから応募

【こけ玉ワークショップ】

<https://forms.gle/QLYd6na4faBRC7Y68>



注意事項

- ・安心してご参加いただくため、イベント保険に加入いたします。(参加者全員必須)
- ・保険加入手続きのため、主催者よりお電話を差し上げます。(保険料は主催者負担)



令和7年度 青森県移住者交流会

津軽の味を学んで味わい、 地域とつながる

10月26日(日)
10:00～14:00
(受付9:45～)

ひとくち食べれば、じわ～っと旨味が広がる
津軽伝承料理が移住者の縁をつなげます。
知恵や自然の恵みがぎっしりと詰まった
津軽伝承料理を作りながら、
移住者同士で楽しく交流を深めましょう！



会場

津軽あかつきの会
(弘前市石川字家岸44-13)

最寄駅

弘南鉄道石川駅

※会場までスタッフが誘導します

徒歩
5分

参加料

¥700/人

対象

青森県に移住して概ね5年以内の方、
青森県への移住を検討している方
※家族や親子での参加も可(対象年齢:5歳以上)

持ち物

エプロン、三角巾

駐車場

会場に駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。
弘南鉄道大鰐線・弘南線往復利用した場合、
弘南鉄道生活応援きっぷ「わにサポ」で
復路運賃が100円でご利用いただけます。

プログラム

10:00～ 全体オリエンテーション
10:30～ 調理教室 津軽伝承料理づくり
11:30～ 休憩・試食(昼食)
12:30～ 交流会
先輩移住者の体験談・
グループトーク
14:00～ 閉会



移住者同士、
いろんな相談を
しよう！

令和7年10月6日(月)
17時まで

申込締切

申込方法

参加申込フォームから応募



【津軽伝承料理づくり体験】

<https://forms.gle/KzohVGv6WvUsaPzh7>

注意事項

- ・食品アレルギー対応はいたしておりません。
- ・安心してご参加いただくため、イベント保険に加入いたします。(参加者全員必須)
- ・保険加入手続きのため、主催者よりお電話を差し上げます。(保険料は主催者負担)

講師

津軽あかつきの会

青森県弘前市で、津軽地方の郷土料理と食文化を伝える「伝承料理」活動をしている料理研究ユニット。伝承料理を守り伝える会であるとともに、出張料理教室などの活動もし、地域のコミュニティとして、人と人、街と人、世代と世代をつなぐ役割も担っている。

ゲスト

ゲストとして先輩移住者も参加します

